



think & act vol.3

think globally, act locally

2008.2.26

近藤だいすけ県政報告

'69 12月26日生まれ38歳
 '82 サウジアラビアジェット日本人学校卒業
 '85 逗子中学校卒業
 '88 追浜高校卒業
 環境団体役員、ラジオパーソナリティ
 '98~'06 逗子市議会議員(3期4選)
 '02~ 逗子市長選チャレンジ
 '07~ 神奈川県議会議員
 家族:妻、長男(8歳)、長女(5歳)
 趣味:釣り、音楽鑑賞、料理

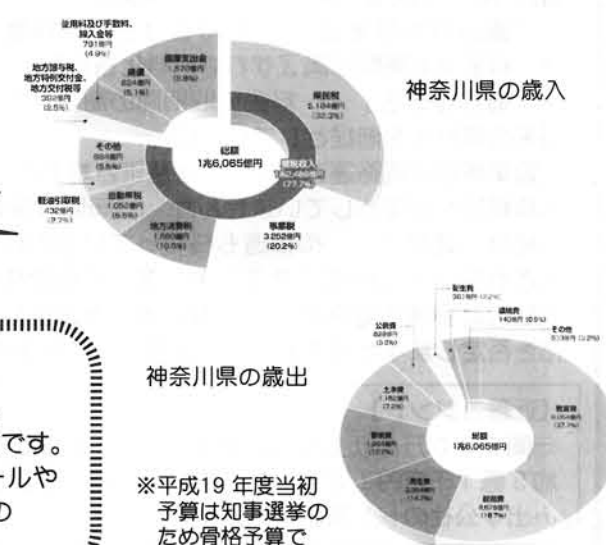
日頃より神奈川県議会議員近藤だいすけの活動に対し、ご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。初当選後、無事に新春を迎えることができました。県議会の場では無論のこと、地元逗子葉山においても、全力で活動させていただいております。会派は、県議会第二会派の民主党かながわクラブ(37名)に在籍しております。議会運営の中心となる「議会運営委員会」、都市計画整備に関わる「建設常任委員会」に任命されました。逗子・葉山での唯一の県議会議員として、19年度の県政について、皆様にご報告させていただきます。

県政でびっくりした!TOP3

第1位 神奈川県予算は2兆6000億!!
 逗子市の一般会計が約170億円、葉山町が約90億円。神奈川県一般会計は、なんと...1兆6065億円なのです。特別会計などを併せると約2兆6000億円!シンガポールやタイの国家予算以上なのです。これが総人口890万人の神奈川県の予算です。

第2位 神奈川県職員の人数と対応のスピード!
 逗子市で約500人、葉山町で約280人、神奈川県の知事部局だけで約7950人の職員がいます。神奈川県内の教職員48000人、警察職員16800人と公営企業を合わせると75973人!人数の多さだけでなく、職員の対応のスピードも驚くべき速さです。質問をすればすぐに資料がFAXされ、職員が駆けつけます。できる事、できない事、何故できないのか説得力が違います。情報の蓄積量と専門性は市町の比にはなりません!

第3位 情報公開が遅れている!!
 なにかと新聞紙上を騒がしている政務調査費。職務を遂行するのに必要な経費を、県議会議員は一人当たり53万円支給されています。問題は、何に使われているのか公開されていない!これでは県民の理解を得られるはずがありません。逗子市議会においては月2万円の支給でしたが、1円からの公開が当たり前。書籍代は何の本を購入したかまで記載しなければ認められませんでした。



2008.1.11 県政報告会開催 in 葉山福祉

新春の多忙な中、200人以上の方々にお集まり頂き、報告会を開催しました。初めて大きな会場で報告させていただく中、多くの方々にご来場頂けたことは大きな励みとなりました。

第一部は近藤大輔の県政報告として、県庁の裏話や県の予算、逗葉地域に関する施策・事業の進捗などを報告致しました。

第二部は平井竜一逗子市長、横山すみこ元葉山町議会議員をお招きし、「逗子葉山の未来のために!」と題し、近隣市町が協力する事で得る、行政コストの削減と住民サービスの向上についてパネルディスカッションを行いました。

会場で実施したアンケートには、報告会に対する様々な意見、提案をはじめ、たくさんの温かい励ましの言葉を頂戴しました。今後も逗子葉山のために全力を尽くしてまいりますので、一層のご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



議会ニュースはもちろんのこと、今後は対話を中心としたミニ報告会を逗子葉山で開催していきます。予算議会後、4月頃に予定しておりますので改めてお知らせ致します。

近藤だいすけ今後の予定
神奈川県議会定例会: 2月15日~3月24日
 常任委員会: 2月28日(木)、29日(金)、3月4日(火)、17日(月)
 常任委員会にて近藤だいすけが質疑に立ちます。
 テレビ放送予定(テレビ神奈川)
 <本会議代表質問>
 3月4日(火) 19:00~20:25、3月5日(水) 19:00~19:50
 <予算委員会>
 3月18日(火) 19:00~21:00、3月19日(水) 19:00~20:50
 3月20日(木) 19:00~20:20
<http://www.pref.kanagawa.jp/gikai/gikai.htm>

県政トップニュース!

西湘バイパス崩壊!!
被害総額 17億円!

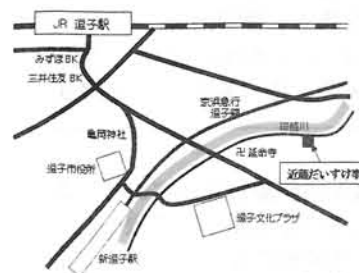


西湘バイパスが崩壊するとは、誰が想像していたでしょうか?しかも台風で...。被害現場の視察に駆けつけましたが、想像に絶する凄まじさでした。逗子葉山も海に面した県道があります。海岸線には多くの店舗や住宅もあり、地球温暖化による異常気象が叫ばれる中、海岸保全対策は重要な課題のひとつです。

事務所開設のお知らせ

この度、『近藤大輔事務所』を逗子市内に開設致しました。田越川沿いにあります小さな事務所ではございますが、皆様のご期待に添えますよう一生懸命頑張る所存でございます。どうぞ、お気軽にお立ち寄り下さい!

今後とも変わらぬご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。



〒249-0006
 逗子市逗子3-6-7
 TEL/FAX:046-873-8744
 神奈川県議会議員
 近藤だいすけ事務所
 hp: www.kondo-daisuke.jp
 e-mail: daisuki@kondo-daisuke.jp

初一般質問!! 松沢知事vs近藤だいすけ



コンクリートから養浜へ 2010年度基本計画改定を実現!

海岸侵食の進む相模湾。環境負荷とコストの高い構造物による海岸防護ではなく、養浜による海岸保全を提案! 知事から「構造物は最小限にとどめ、本格的な養浜を主体とした保全計画に見直す」という約束を得ました。海岸ごとの保全計画を2010年度までに策定する事をはじめて表明しました。



【近藤コメント】
養浜はダムや河川の堆積砂を利用して進められます。海だけでなく、砂の供給源である、山・川との連携が必要。ダムのスリット化や河川の護岸工事を見直し、自然に砂が供給される、総合的な保全策が必要です。

三浦半島国営公園を誘致せよ!!

平成16年の「三浦半島国営公園構想」に基づき、大楠山周辺地区を中心とした誘致活動が進められています。古都・鎌倉の世界遺産登録が進められる中、地続きである国営公園誘致についても弾みがつくと考え、二子山(逗子葉山)地区と池子米軍住宅後背地まで誘致エリアの拡大を求めました。知事からは国への要望活動を着実に実施すると共に、県と市町が連携を図りながら地域における緑の保全とその活用に取り組み、国営公園誘致の実現に取り組む約束を得ました。

【近藤コメント】
三浦半島国営公園誘致促進期成同盟会参与に就任しました。常に開発の危機にさらされている三浦半島の緑! 国営公園誘致による保全も求め続けます!!

子どもたちの未来のために! 児童相談所機能を強化せよ!

子どもたちが様々な人たちとの関わりを通し、心豊かに育つ事が難しくなっています。神奈川県虐待件数は2万8千件以上で年々増加、不登校児童数は全国ワースト1! 県は様々な施策を実施するものの、事態は改善されません。市町村との連携強化と児童相談所機能の強化を知事に求めました。平成19年度は児童相談所の職員を20人増員。知事から今後も課題解決に取り組む約束を得ました。



【近藤コメント】
会派内においては、子どもを巡る諸課題を解決する為のプロジェクトリーダーに任命されています。行政だけではなく、子どもの成長を見守るためには、子どもたちを支える地域力が必要です。

この他に基地対策、バリアフリー、県道整備、三浦半島エコミュージアムについても質問しました!



だいすけ 常任委員会質問!!

神奈川県議会では8つの常任委員会(総務企画、防災警察、県民企業、環境農政、厚生、商工労働、建設、文教)に分かれ、様々な審査をしています。近藤は、建設常任委員会に所属。各会派より13人の議員が選出されています。定例議会にとどまらず毎月開催され、会派の所属委員数に応じて質問時間が変わるのが特徴!(自民90分、民主かながわ80分、無会派20分)発言機会を得るのも勝負!

逗葉新道無料化にむけて!

県内には神奈川県道路公社が運営する4つの有料道路があり法に基づき整備されています。「道路特別措置法」→利用者から通行料金を頂き、料金徴収期間が満了すれば無料化される。「道路運送法」→料金徴収期間の制限がなく、将来の無料化を前提としていない。逗葉新道は道路運送法に基づき整備されており、無料解放を前提としていませんが、35年間料金を払い続け、建設コストの償還も終わっているのに無料化されないのは納得できません! 県は公社全体の経営状況と今後の道路維持管理費の増大を理由に無料化を否定しますが今後も厳しく追及していきます!

【近藤コメント】
年間500万台以上の通行車両があり、料金収入で約5億1千万円! 収支差で2億7千万円の黒字を生み出す公社のドル箱路線が逗葉新道です。

神奈川力構想・基本構想が策定!

平成19年9月に神奈川力構想・基本構想と実施計画が策定されました。基本構想とは、神奈川県の明るい確かな未来を築くため、20年後の2025(平成37)年を展望した自治法に基づく法定計画であり、神奈川県の政策の基本方向を示した行政の最も重要な計画です。実施計画とは、2010年(平成22)年度までの4年間に県が取り組む主要な施策、事業が明らかにされています。7つの政策分野と5つの地域政策圏(逗子葉山は三浦半島地域圏)に分かれている事と、重要な、優先的に取り組む施策・事業が、38の「戦略プロジェクト」に示されています。



【近藤コメント】
神奈川県20年のグランドデザインを示した、基本構想策定と自分の初当選が重なった事に責任を感じます。進捗状況を監視し、政策の改善を図る「政策のマネジメント・サイクル」を徹底していきます。

相模湾岸のまちなみを守る! 湘南邸園文化圏構想の存続を実現!

逗子・葉山をはじめ、湘南のまちなみを形成している多くの邸園や歴史的建造物。近年においては、相続時の税金などの問題や維持管理の費用負担の大きさなどから、次々に失われています。県職員の提案制度で平成17年から3カ年限定(平成19年度終了)の構想でしたが、邸園の育んできた文化とまちなみを守るために何度も委員会にて議論を交わした結果、事業継続が決定されました。

【近藤コメント】
19年度は湘南邸園文化祭が実施。様々な交流事業が行われ、私も逗子と葉山の会場に伺いました。常任委員会において交流にとどまらず、国の登録有形文化財制度の活用による積極的な保全を提案。持ち主が使い続けながら保存する事ができ、税の優遇措置もある制度の活用に向け県が動き出します。

編集後記

妻と子どもたちがオーストラリアに留学している間の1年半ではありますが、葉山のコミュニティに飛び込もうと長柄に引越しをしました。自宅は葉山、事務所は逗子。いろいろな場所に出没するかと思います。見かけたら、お気軽にお声かけ下さい!

P.S. ファミリーの笑顔が何よりの宝! であることに気付かされました・・・



発行: 近藤だいすけ事務所
発行部数: 40,000部